

ま せ け じゅうたく さくえもん やし き おもや どぞう
間瀬家住宅（作右衛門屋敷）主屋、土蔵について

所在地：半田市亀崎町 6 丁目 8 3 - 1 ほか

所有者：個人

名 称	形 式	建設年代	登録基準
間瀬家住宅（作右衛門屋敷）主屋	木造二階一部平屋建、瓦葺	明治 17(1885)年頃／昭和 7 (1932)年増築・令和 5 (2023)年改修	造形の規範となっているもの
間瀬家住宅（作右衛門屋敷）土蔵	木造二階建、瓦葺	明治中期	国土の歴史的景観に寄与しているもの

【概要】

師崎街道に面し、廻船問屋と材木商で栄えた商家の主屋と土蔵。主屋は明治 17 年建築で、昭和 7 年増築の座敷は数寄屋造り風。土蔵は窓が少なく重厚な外観とし、旧家の屋敷構えを形成している。

※数寄屋造り…数寄屋とは茶室のことで、茶室風を取り入れた建築の様式。



間瀬家住宅（作右衛門屋敷）主屋



間瀬家住宅（作右衛門屋敷）土蔵

【参考】半田市内の登録有形文化財

- ・半田赤レンガ建物（平成 16 年登録）
- ・愛知県立半田商業高等学校正門門柱（旧愛知県知多郡立高等女学校正門）（平成 29 年登録）
- ・旧愛知県半田中学校武道場（七中記念館）（令和 4 年登録）
- ・旧伊東合資会社（主屋はじめ 3 棟）（令和 4 年登録）